

令和5年度 第1回
菰野町地域公共交通会議

令和5年6月28日 9:30~

菰野町

菰野町地域公共交通会議 令和4年度会計収支決算

資料 1

収入の部

自：令和4年4月1日
至：令和5年3月31日 (単位：円)

科目		予算額	決算額	増減	摘要
1 分担金 及び負担金		28,300,000	28,263,126	-36,874	
	1 負担金	0	0	0	
	2 補助金	28,300,000	28,263,126	-36,874	町から（地域公共交通確保維持 改善事業費補助金） 28,263,126
2 国庫補助金		0	0	0	
	1 国庫補助金	0	0	0	
3 繰越金		0	0	0	
	1 繰越金	0	0	0	
4 諸収入		1,000	107	-893	
	1 預金利子	1,000	107	-893	
	2 雑入	0	0	0	
計		28,301,000	28,263,233	-37,767	

支出の部

自：令和4年4月1日
至：令和5年3月31日 (単位：円)

科目		予算額	決算額	増減	摘要
1 総務費		15,000	11,520	-3,480	
	1 会議	15,000	11,520	-3,480	飲物代 11,520
	2 総務管理費	0	0	0	
2 事業費		28,285,000	28,251,713	-33,287	
	1 事業費	28,285,000	28,251,713	-33,287	おでかけこもの機能追加等業務委託 18,689,000 クラウドサーバー利用料（12カ月分） 1,220,313 おでかけこもの利用ライセンス等 8,263,200 プログラム更新年間ライセンス料 79,200
3 予備費		1,000	0	-1,000	
		1,000	0	-1,000	
計		28,301,000	28,263,233	-37,767	

菰野町地域公共交通会議 令和4年度監査報告

資料1

監査報告

令和4年度菰野町地域公共交通会議 収入支出
帳簿及び証拠書類の監査を令和5年4月20日に
実施したところ、適正であることを認めたの
で、ここに報告します。

令和5年4月20日

菰野町地域公共交通会議

監事 川村 節子 

監事 羽田 稔乃 

地域公共交通に関する地域懇談会の実施

令和5年5月14日～31日 各地区コミュニティセンターで開催



5/14 竹永地区



5/25 菰野地区



5/26 鵜川原地区



5/27 朝上地区



5/31 千種地区

令和5年5月14日(日) 竹永地区コミュニティセンター

参加者:8人

【主な意見】

- のりあいタクシーは、北部、中部、南部にエリアが分かれていて、昨年10月に運賃は安くなったが、神森から湯の山まで行くのと、朝上から菰野まで行くのは距離にするとそれほど変わらないが、のりあいタクシーはエリアを3つ跨ぐので運賃が3倍になるので、エリア分けを無くしてほしい。
- のりあいタクシーは、令和2年10月に町内全域運行がスタートして、今年3月で利用者が3倍になっているが、電話予約の人数が全く変わっていない。WEB予約の中で本当に高齢者の割合が増えているのか、それとも観光客が増えているのか。
- 料金体系を見ると一般タクシーを使うと2,700円から3,000円かかるので、観光客へのアピールとしてのりあいタクシーを使えば3,000円が1,000円になりますというのはPRしても良い。また、観光客は菰野町民よりも高い料金体系を作って、一般の料金をもっと下げるのが良いのではないかと。
- おでかけこものを知らない人が非常に多いのもっとPRして、登録は各地区コミュニティセンターでもやりますとか、宣伝をすればもっと利用者が増えてくる。
- 菰野駅へ車で行っても駐車場が無いので、三交バスでJR四日市まで乗っていくと740円かかる。バスが遅れると快速に乗り遅れてしまつて、JR四日市で40分も50分も待つことになってしまう。近鉄で行きたいけど座れないので、他に良い方法があれば知りたい。

令和5年5月25日(木) 菰野地区コミュニティセンター

参加者:14人

【主な意見】

- のりあいタクシーの利用者は高齢者が多く、足が悪い方もいます。買い物や病院に行く時は荷物も多くなるので、乗降場所にベンチが必要ではないか。
- のりあいタクシーの中菰野駅の乗降場所は、公民館の前で駅からかなり離れている。菰野駅、大羽根園駅、湯の山温泉駅は駅前に乗降場所のスペースが確保されているが、中菰野駅前にはそういったスペースが無い。近くに月極駐車場もあるので、2台分駐車場を借りるなど駅に近い所にのりあいタクシーの乗降場所を設置してほしい。
- 体の不自由な方が、のりあいタクシーに乗る時にシルバーカーは自分で乗せてほしいと言われた。自分で出来ないので手伝ってほしいと言ったら断られてしまった。一般タクシーは手伝ってくれるが、のりあいタクシーは手伝わないのであれば、そういうことを書いてほしい。
- バスは定期券などがあるが、のりあいタクシーも定額で乗れるような方法を考えてほしい。また、日曜日は1台しか運行していなくて、出かけたら帰れなくなったので、のりあいタクシーの台数を増やしたり、月曜日の午前中に予約が取りやすくなるようにしてほしい。
- 菰ビリティの利用状況はどうなっているか。観光客へのPRが不十分のような気がする。
- 湯の山の活性化は御在所ロープウェイがメインになる。ロープウェイに乗る人は駐車場も利用して食事もある。そういうのを含めてセットでタオル付で割引切符を販売するのはどうか。
- 近鉄は無人駅ばかりになっていて、湯の山温泉駅では特急券も販売していない。定期券も3月か4月に1日か2日程度の販売しかないのので、地域の活性化になるように取り組んでほしい。

令和5年5月26日(金) 鵜川原地区コミュニティセンター

参加者:16人

【主な意見】

- 地域公共交通は、障がい者の方は運賃が半額で有難いですが、一緒に移動してサポートする方も無料にするなど考えてほしい。
- 鵜川原地区は車を持っている方が多いので、免許返納した方への割引などを考えてほしい。菰野地区とその他の地区の公共交通の状況は違うので、早い内に利用者を育てるような体制をとってほしい。
- 三重交通さんが免許返納者に補助を行っているので、取り入れることができるものは取り入れてほしい。
- おでかけこものは便利になっているが、どういう時にどういう物を使えば良いか判断しづらい。選択肢は多いが、何が一番便利なのか分かりづらいので、見た方が判断できるような判断材料を出してほしい。
- コミュニティバスは、当初から採算は合わないのは分かっていたが、年数が経って年間何人乗ったとか利用が悪いという話になる。最初から採算は合わないと言っているのにおかしい感じがする。
- コミュニティバスの運行を直営でやってみたらどうか。委託も丸投げの委託ではなくて、バスや人を借り上げて2年くらいの限定でやってみる。運賃をもらっているから自由にできないので、期限を決めて無料で運行するのはどうか。
- 鵜川原はバスが走っていますが、電車で菰野駅に来た人に電車に乗った料金でそのままバスを利用できるようにして、利用が増えればバスの本数を増やす検討につながる。
- 四日市市立病院やいなべ総合病院へ通院している方も多いので、大きな病院と連携が取れると良い。体が不自由なのにバスを乗り継いで行くのは難しいので、特定の所だけでも行けると良い。
- 若い世代は車にこだわりは無いので、公用車が39区に置いてあって自由に乘っていけるような貸出事業を行ったらどうか。

令和5年5月27日(土) 朝上地区コミュニティセンター

参加者:25人

【主な意見】

- 買い物する商業施設が南部に集中しているので、行かざるを得ない状況にある。のりあいタクシーは一律料金にしてほしい。
- 朝上地区はいなべ市のオークワやいなべ総合病院へ行く方が多いので、のりあいタクシーで行くことができる施策も考えてほしい。また、三岐鉄道を利用して通勤通学する方は1日100人ほどいるので、町外へ行く方法も考えてほしい。
- のりあいタクシーの終了が17時は早いので、1~2時間の延長を検討してほしい。
- 朝上にも助け合いの組織があり、ドアツードアのサービスのニーズはあるができません。のりあいタクシーを利用して、ドアツードアで病院の送り迎えや買い物の支援など、お年寄りの地域の見守りや助け合いがより充実すると思う。
- コミュニティバスを利用しようとする、尾高駐車場から一旦北へ行ってから南へ行くので、買い物する時間が少なくなる。例えば、切畑を出て根の平、尾高駐車場へルートを変更することはできるか。
- いなべ市も阿下喜から菰野へ来て観光で湯の山温泉に行くとか、いなべの人たちも同じことを考えていると思う。思い切って湯の山線と三岐鉄道と北勢線をつないで走らせるとか大きなことを広域連携でやったらどうか。阿下喜と菰野を結んだ途中には病院もあり、細かいことをやるより大きなことを1時間に1本でもやった方がよい。お互いにお金を出し合ってやったら観光にもつながる。
- 経費を減らすために自動運転は考えているのか。試験運転をして人件費が浮かせたらバスが増やせると思う。自動運転の試算だけでもしてほしい。
- 南部は近鉄湯の山線も商業施設もあるので、放っておいても何とかなる地区です。南部から北部を見る視点だけではなく、北部から南部を見る視点を持って交通網を考えてほしい。

令和5年5月31日(水) 千種地区コミュニティセンター

参加者:25人

【主な意見】

- コミュニティバスの停留所は、お年寄りや小さな子どもの交通弱者が利用するが、屋根が無いし、待ってられない。また、千種地区の岡は1日1本しか走っていないので、できたら2コースを3コースに組み込むとか、もう1本でもバスを増やしてほしい。
- のりあいタクシーの予約は、診察が終わってから予約すると、1時間以上かかると言われたことが何回もあった。30分くらいの待ち時間にならないか。また、午後の診察に行くと午後5時までに帰るのは難しいので、1時間延長してほしい。
- のりあいタクシーのWEB予約は、若い子どもや孫がいれば予約してもらえるが、年寄だけの家族や単身世帯はWEB予約はできない。予約できない残りの30%の人が困っている。WEB予約を使えない人のために、WEB予約との差額を縮小することも考えてほしい。
- のりあいタクシーが家の前を通り過ぎるので、降りる場合のみ何メートルか手前で停めてほしい。年をとってくると50メートル、30メートル歩くのが大変なので、そこまで杓子定規にやらなくてもよい。
- のりあいタクシーは、江野から千種のコミセンへ来るとエリアが跨るので高くなる。江野も千種地区なので、エリアを跨がっても同じ地区であれば対応してほしい。また、千種地区は同じ小学校区でも潤田だけは別になっているので、最低でも小学校区を同じエリアにしてほしい。
- のりあいタクシーの厚生病院の正面の方は、中まで入ってもらえるようにしてほしい。少しのことだが、ハンデがあるので優しい対応を考えてほしい。イオンタウンの乗降場所も日陰のところに変更してほしい。
- 桜花台から新名神の菰野インターへ行って名古屋へ行く高速バスを走らせてほしい。
- コミュニティバスとのりあいタクシーで1億円以上掛かっているが、もっとお金を掛けても良い。1億円の経費を使うのであれば、皆さんに喜んでもらえるようにしてほしい。

コミュニティバスの一部路線の休止継続について

資料3

コミュニティバスの一部路線については、平成30年12月1日から運行を休止
休止を継続させるためには、菰野町地域公共交通会議で協議が調っていることが必要

1 休止路線

4コース 鶴川原川北線

5コース 茶屋の上大羽根線（江野、神明経由）

※系統図は次ページ参照

2 休止期間

令和5年10月1日から令和6年9月30日まで

菰野町コミュニティバス系統図

資料 3

菰野町 コミュニティバス 系統図

- 1** 神森福王山線
日中バス
- 2** 千種根の平線
日中バス
- 3** 小島永井線
日中バス
- 4** 鶯川原川北線
日中バス
- 5** 茶屋の上大羽根線
(江野、神明経由)
日中バス
- 6** 洞田福王山線
通勤・通学バス
- 7** 竹永小島線
通勤・通学バス
- 8** 片倉菰野線
通勤・通学バス
- 9** 神森菰野線
通学バス

平成30年
12月1日から休止

菰野駅前 けやき
は乗継ができます。

お問い合わせは
菰野町役場総務課 TEL/059-391-1102
三重交通四日市営業所 TEL/059-323-0808



系統図は平成30年の
休止時のものです。

のりあいタクシー新規乗降場所の設置について

【改善内容】

- ・のりあいタクシーの乗降場所を1か所新たに設置する。

【変更予定日】

令和5年10月2日（月）

のりあいタクシー 新規乗降場所 位置図

乗降場所の名称	パストラルこもの ^{まえ}	エリア	南部
乗降場所の位置	菰野町大字菰野4078番地1		

菰野町のりあいタクシー 乗降場所一覧 (合計 276か所)

Table with 12 columns and 276 rows listing bus stop names and their locations. The table is color-coded by region: 菰野地区 (pink), 千種地区 (green), 竹永地区 (blue), 朝上地区 (yellow), and 鶴川原地区 (purple). Each row includes a number and the name of the stop.

赤字は新設

菰野地区 80か所 → 81か所 1か所増

千種地区 23か所

竹永地区 47か所

千種地区 30か所

朝上地区 66か所